

平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日本サード・パーティ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森 豊
 (JASDAQ・コード 2488)
 問合せ先 取締役管理本部長 伊達 仁
 (電 話 03-6408-2488)

業績予想と実績値との差異及び営業外費用並びに特別損失の計上に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 11 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の連結及び個別業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので下記のとおりお知らせします。

記

1.平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値との差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4,800	180	180	80	15.42
実績値 (B)	4,634	195	136	3	0.62
差 額 (B-A)	△165	15	△43	△76	—
差 額 率 (%)	△3.5%	8.5%	△24.4%	△96.0%	—
(参考) 前期実績 平成 28 年 3 月期	4,743	237	234	81	15.65

2.平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値との差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4,800	180	80	15.42
実績値 (B)	4,634	198	2	0.45
差 額 (B-A)	△165	18	△77	—
差 額 率 (%)	△3.5%	10.5%	△97.1%	—
(参考) 前期実績 平成 28 年 3 月期	4,743	237	88	17.15

3.差異の理由について

特別損失として丸紅ユティリティ・サービス株式会社との係争において、将来発生する可能性のある損失に備えるため、訴訟損失引当金繰入額 80 百万円を計上したことに加えて、当社が保有する持分法適用関連会社である(株)夢エデュケーションの株式について実質価額が著しく下落し、当社はその回復の可能性が低いと評価した為、関係会社株式評価損として 59 百万円を計上することと致しました。連結決算においては、当該、関係会社株式評価損は、消去されますが、持分法による投資損失として 59 百万円を営業外費用として計上しております。

以上